

平成27年2月13日

No. 15-029

株式会社 いよぎん地域経済研究センター

「サイクリングしまなみ」の経済効果は約6億3千万円

株式会社いよぎん地域経済研究センター（略称IRC、社長 山崎 正人）では、昨年10月26日に開催された瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ」の経済波及効果を推計しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 推計結果（愛媛・広島への経済効果）

経済効果	事業費（愛媛・広島県内への発注）に対する経済効果	
	直接効果	間接効果
6億2,898万円	4億2,057万円	※2億841万円
		1.48倍

※間接効果のうち、一次波及効果は1億2,625万円、二次波及効果は8,216万円

※直接効果…事業費（実行委員会経費・事務局経費）＋参加者、観客・併催イベント来場者などによる消費額（県外からの財やサービスの調達が見込まれる分は除く）

※間接効果…直接効果によってそれぞれの県内の各産業にもたらされる生産誘発額＋参加者、観客・併催イベント来場者による消費の増加や生産誘発によって生じる雇用者所得の増加分が、新たな消費に向けられることによって県内産業にもたらされる生産誘発額

2. 推計方法

- （1）事業費（実行委員会事業費・事務局経費：約4億7,800万円）のうち、愛媛・広島両県での支出分（県内業者への発注など）は約4億2,500万円だった。
- （2）サイクリング大会の参加者数は7,281人、観客・併催イベントの来場者などの人数は、事務局提出資料から約112,000人だった。
- （3）参加者と観客・併催イベント来場者などの消費額は、交通費・宿泊費・観光費など約4億3,500万円と推計した。
- （4）事業費と参加者・観客の消費額について、「平成17年愛媛県産業連関表」「平成17年広島県産業連関表」を用いて経済効果を算出した。

以上